

2027年3月期 第1四半期決算説明資料



黒田グループ株式会社

2026年8月7日

決算ハイライト

2027年3月期 第1四半期 決算概要

- ◆ 前年同期比で増収増益。
- ◆ AIの急速な普及に伴う旺盛なデータセンター需要により、関連部材は製造・商社の両事業で好調。
- ◆ 中東情勢の業績への影響は現時点では認められない。

2027年3月期 業績/配当予想

- ◆ 業績/配当予想共に前回予想(2026年5月15日)開示時点より変更なし。

1. 2027年3月期 第1四半期決算概要

- 1-1 2027年3月期 第1四半期決算実績 (IFRS)
- 1-2 対前年同期 営業利益増減要因
- 1-3 連結財政状態 / 連結キャッシュフロー
- 1-4 【セグメント別 業績】 製造事業
- 1-5 【セグメント別 業績】 商社事業

2. 2027年3月期 業績予想

- 2-1 2027年3月期 業績予想
- 2-2 対前年度 営業利益増減要因

Appendix

- 四半期毎売上収益・営業利益推移 (連結)
- 四半期毎売上収益・営業利益推移 (事業別)

1. 2027年3月期 第1四半期決算概要

1-1 2027年3月期 第1四半期決算実績（IFRS）

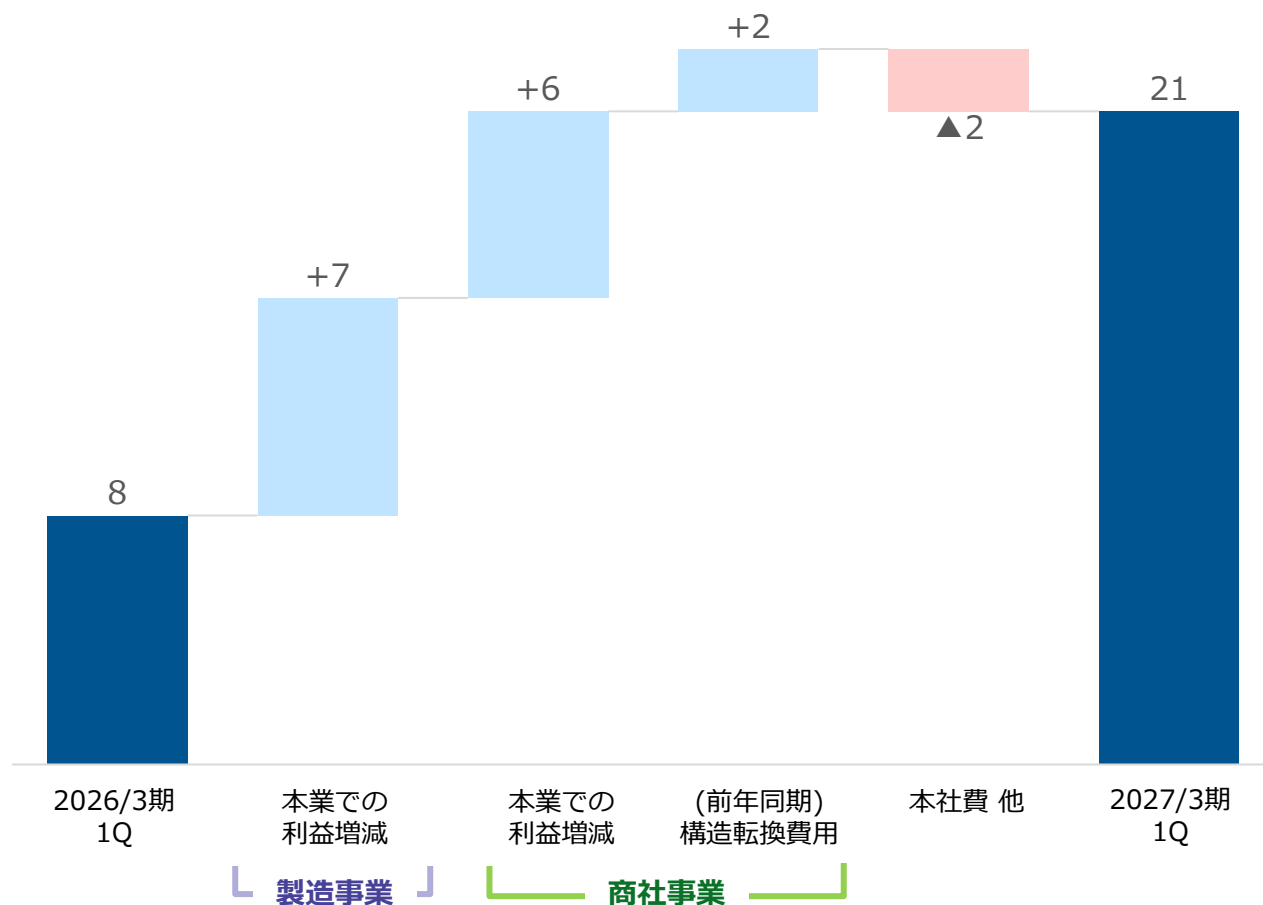
単位：億円	2026/3期 1Q	2027/3期 1Q	前年同期比
売上収益	291	345	+18.6%
営業利益 (%)	8 (2.9%)	21 (6.2%)	+152.4% (+3.3pp)
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	1	12	+976.9%
自己資本比率	42.0% (2026/3期末)	41.9%	▲0.1pp
フリーキャッシュフロー	14	▲36	▲50億円

- 売上収益は前年同期比で増収。
- 営業利益は前年同期比約13億円の増益。旺盛なデータセンター向け需要により、HDDに関する部品や設備の製造事業が増益。商社事業では前年同期に構造転換費用などの一過性費用があったことに加え、データセンター関連商材が好調で増益。
- 四半期利益も営業利益の伸長に伴い、前年同期比で増益。
- フリーキャッシュフローは、前期第4四半期における営業債権回収の前倒しにより減少。

1-2 対前年同期 営業利益増減要因

営業利益変動要因

(億円)



概況

グループ全体の営業利益は13億円増益の21億円。

(製造事業)

- 旺盛なデータセンター需要に伴い、HDD向け部品及び設備が好調に推移。

(商社事業)

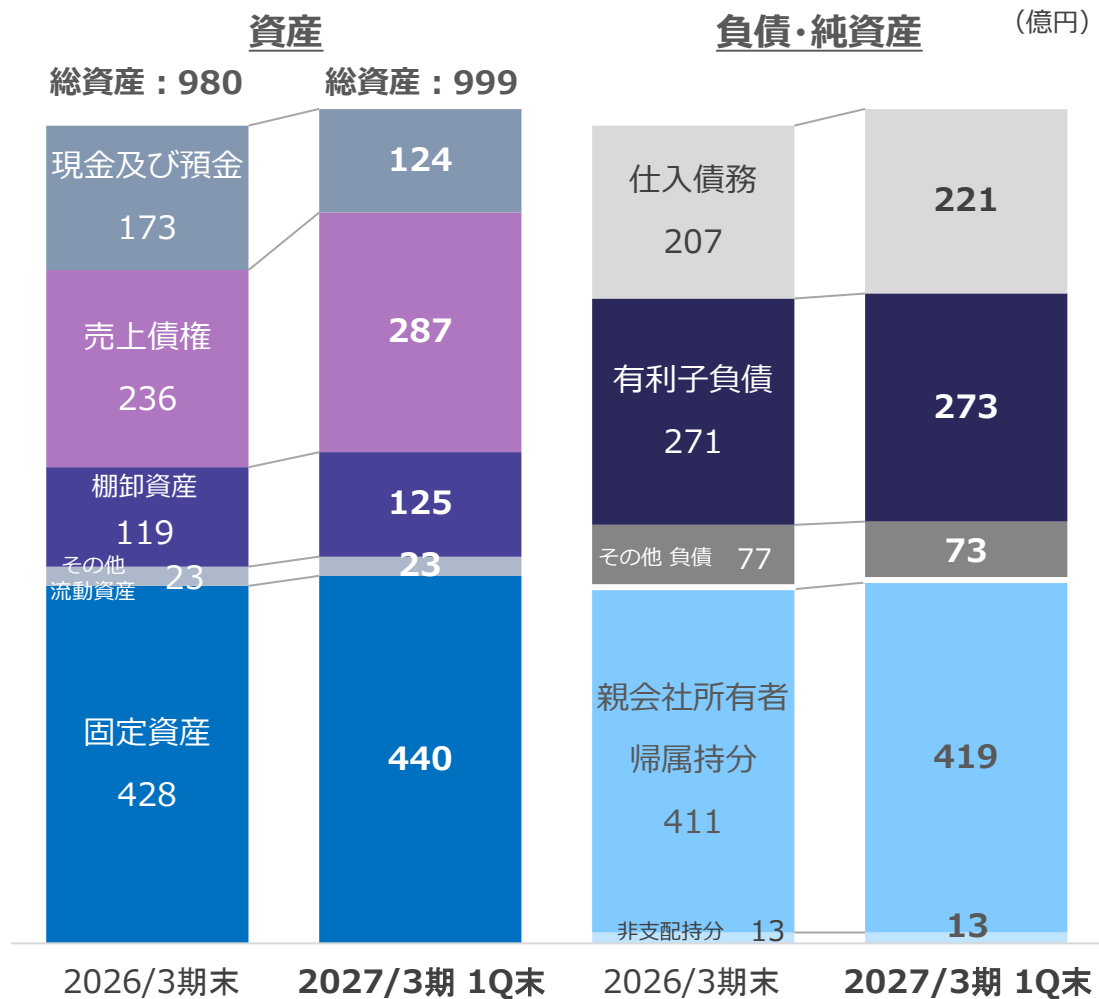
- データセンター関連商材が好調。
- 前年同期は一過性構造転換費用 2 億円を計上。

(本社費 他)

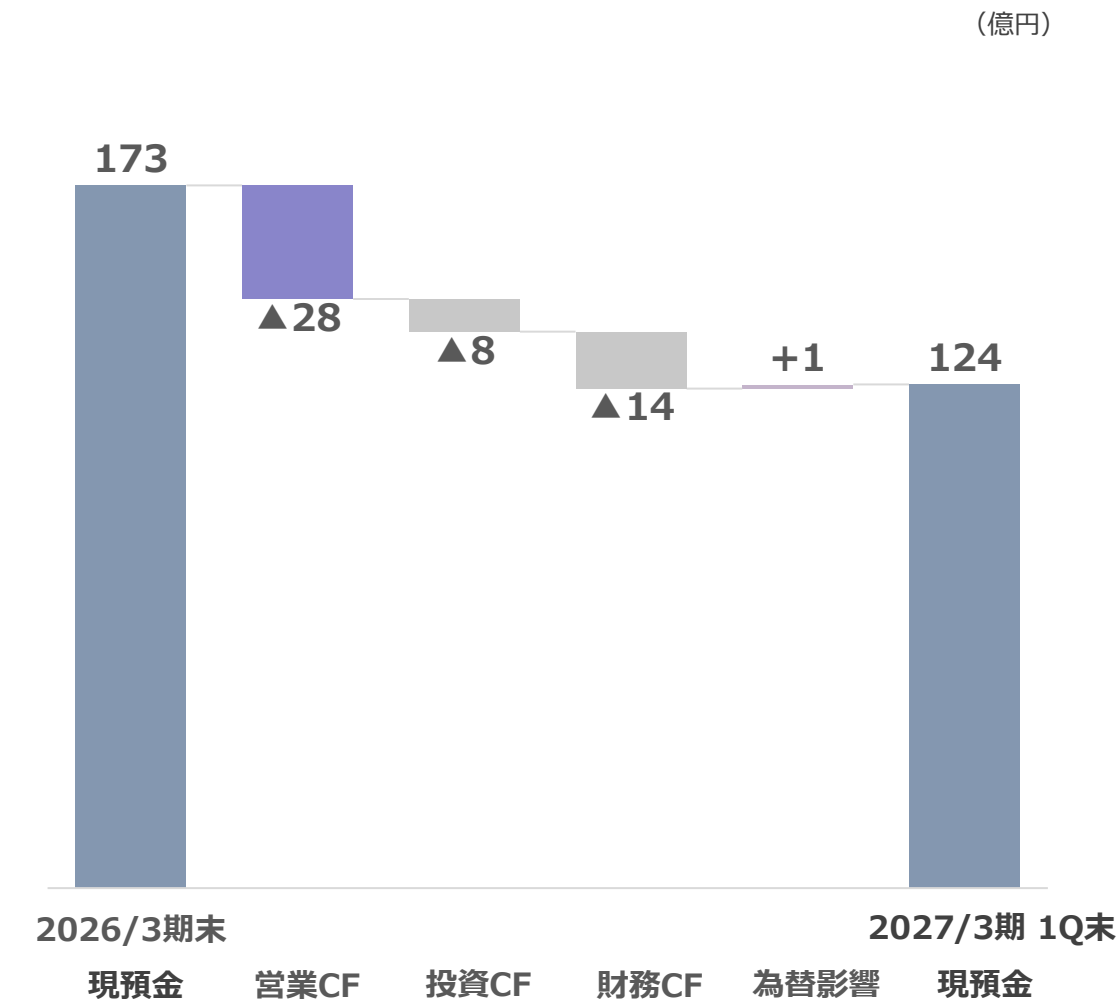
- 前年同期比で本社費が2億円増加。

1-3 連結財政状態 / 連結キャッシュフロー

連結財政状態



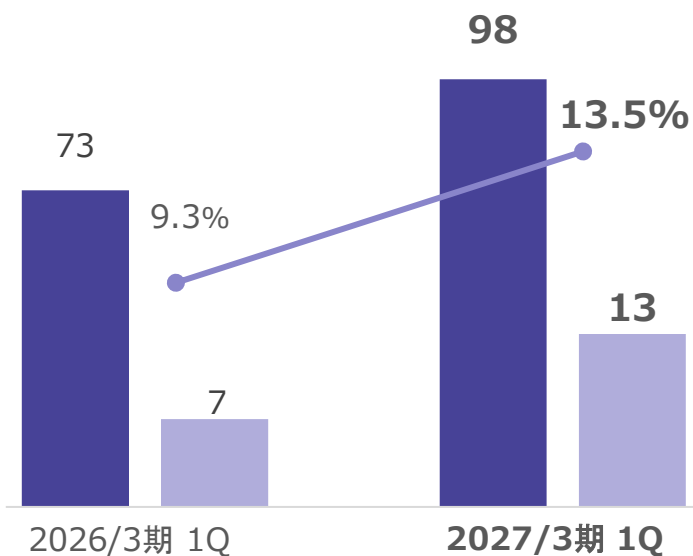
連結キャッシュフロー



1-4 【セグメント別 業績】 製造事業

業績推移

■ 売上収益 ■ 営業利益* —●— 営業利益率 (億円)



*グループ共通損益は含まず

事業別概況

液晶生産材

- 配向膜印刷版の売上は概ね前年並み。中国での新工場稼働に向けた準備進行中。
- 自動化設備は、旺盛なデータセンター向け需要に伴いHDD向け設備が前年同期比で増収。

電設資材

- 前年同期比で増収、新製品の販売強化が奏功。
- 中東情勢による先々の原材料価格高騰や材料不足を懸念した買い込み需要も売上増に影響。

HDD部品

- 前年第4四半期に引き続きデータセンター向けHDDの需要が高く、各種部品の売上は前年同期比伸長。
- フィルター事業のタイへの製造移管は現在進行中であり、年内を目途に完了予定。

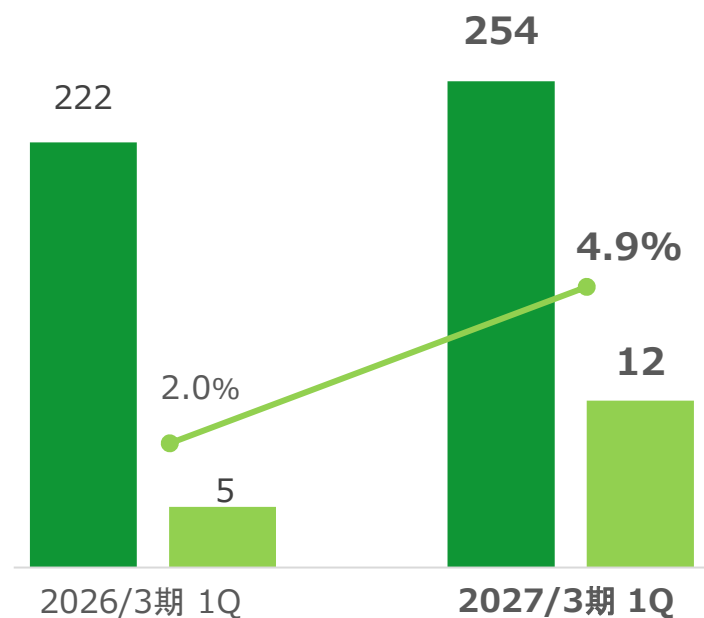
その他

- 回路設計・受託開発事業の売上は前年同期並み。
- アルミダイカスト事業の売上も前年同期並み。一方、自動車用樹脂成形金型事業では主要顧客への金型の売上が増加。

1-5 【セグメント別 業績】 商社事業

業績推移

■ 売上収益 ■ 営業利益* —●— 営業利益率 (億円)



*グループ共通損益は含まず

事業別概況

車載

- マルチメディア向け電子部品の売上が伸長。
- 足元ではレアアースや半導体等の部材逼迫の大きな影響は顕在化していない。

国内/海外 地域

- データセンター関連の周辺部材、半導体装置関連部材を中心に日本国内における売上が増加。
- 前年同期は2億円の一過性の構造転換費用を計上していたが、今期は同費用が無く、営業利益は前年同期比で増益。

2. 2027年3月期 業績予想

2-1 2027年3月期 業績予想

今期業績および配当金の予想は前回（2026年5月15日）
発表時から変更はございません。

単位：億円		2026/3期 実績	2027/3期 予想	前年比
売上収益		1,228	1,250	+1.8%
営業利益 (%)		65 (5.3%)	70 (5.6%)	+7.1% (+0.3pp)
親会社の所有者に帰属する 当期利益		35	41	+16.4%
自己資本比率		42.0%	44.1%	+2.1pp
ROE		8.9%	10.0%	+1.1pp
ROIC		6.4%	7.7%	+1.3pp
一株当たり 配当金	中間期	30円	31円	+2円 (年間合計)
	期末	31円	32円	

2-2 対前年度 営業利益増減要因

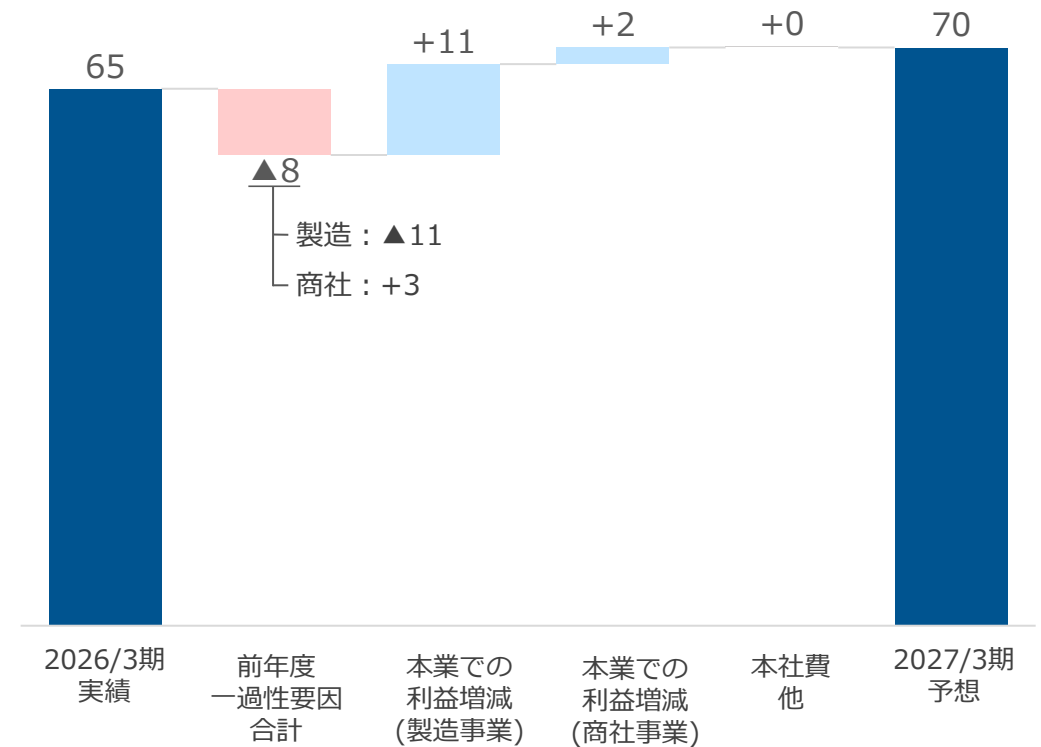
今期業績の予想は前回（2026年5月15日）
発表時から変更はございません。

セグメント別内訳

単位：億円	売上収益			営業利益 (%)		
	2026/3期 実績	2027/3期 予想	前年比	2026/3期 実績	2027/3期 予想	前年比
製造事業	319	348	+9.0%	45 (14.1%)	45 (12.9%)	+0.1% (▲1.2pp)
商社事業	930	929	▲0.1%	33 (3.5%)	37 (3.9%)	+13.9% (+0.4pp)
調整	▲21	▲27	+28.1%	▲12	▲12	▲0.8%
合計	1,228	1,250	+1.8%	65	70	+7.1%

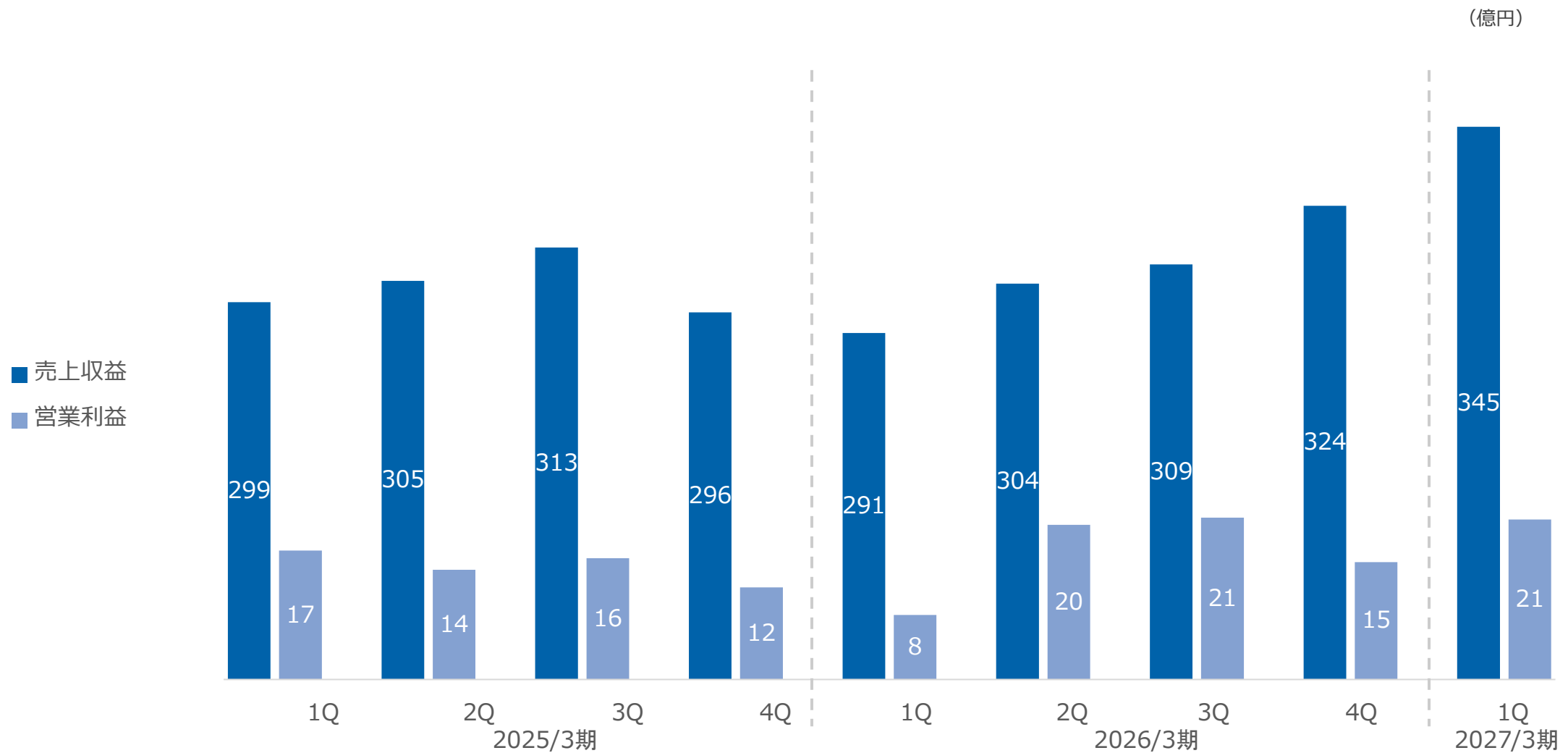
営業利益変動要因

(億円)



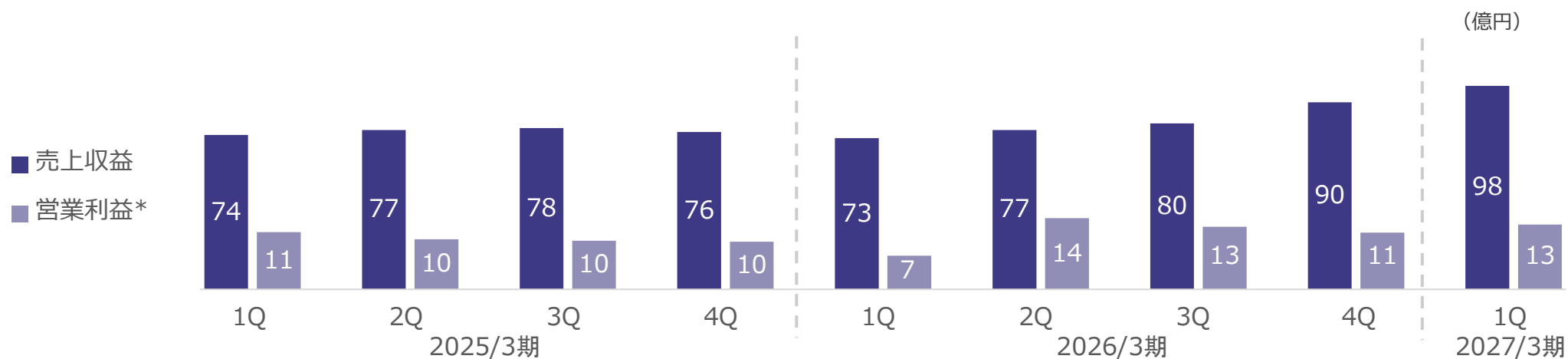
Appendix.

四半期毎売上収益・営業利益推移（連結）

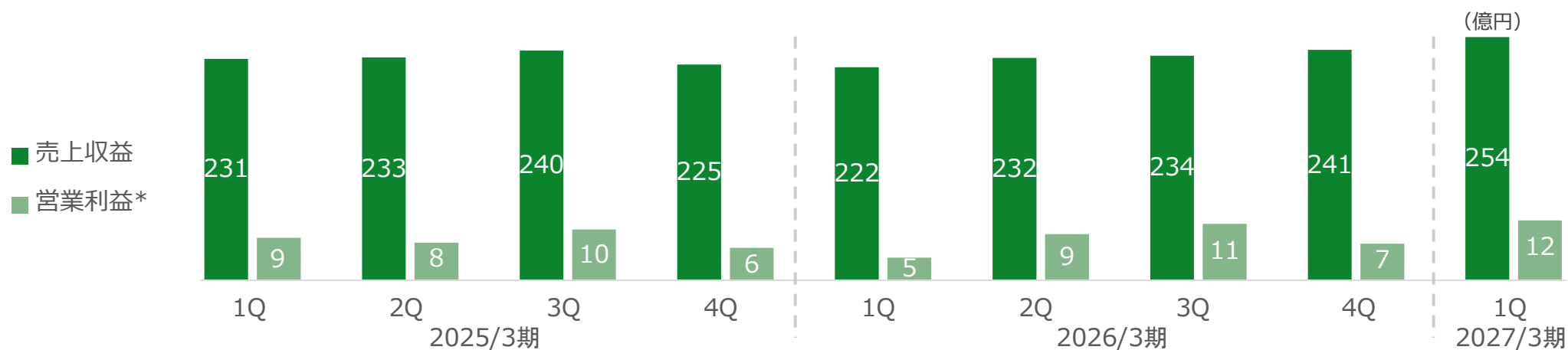


四半期毎売上収益・営業利益推移（事業別）

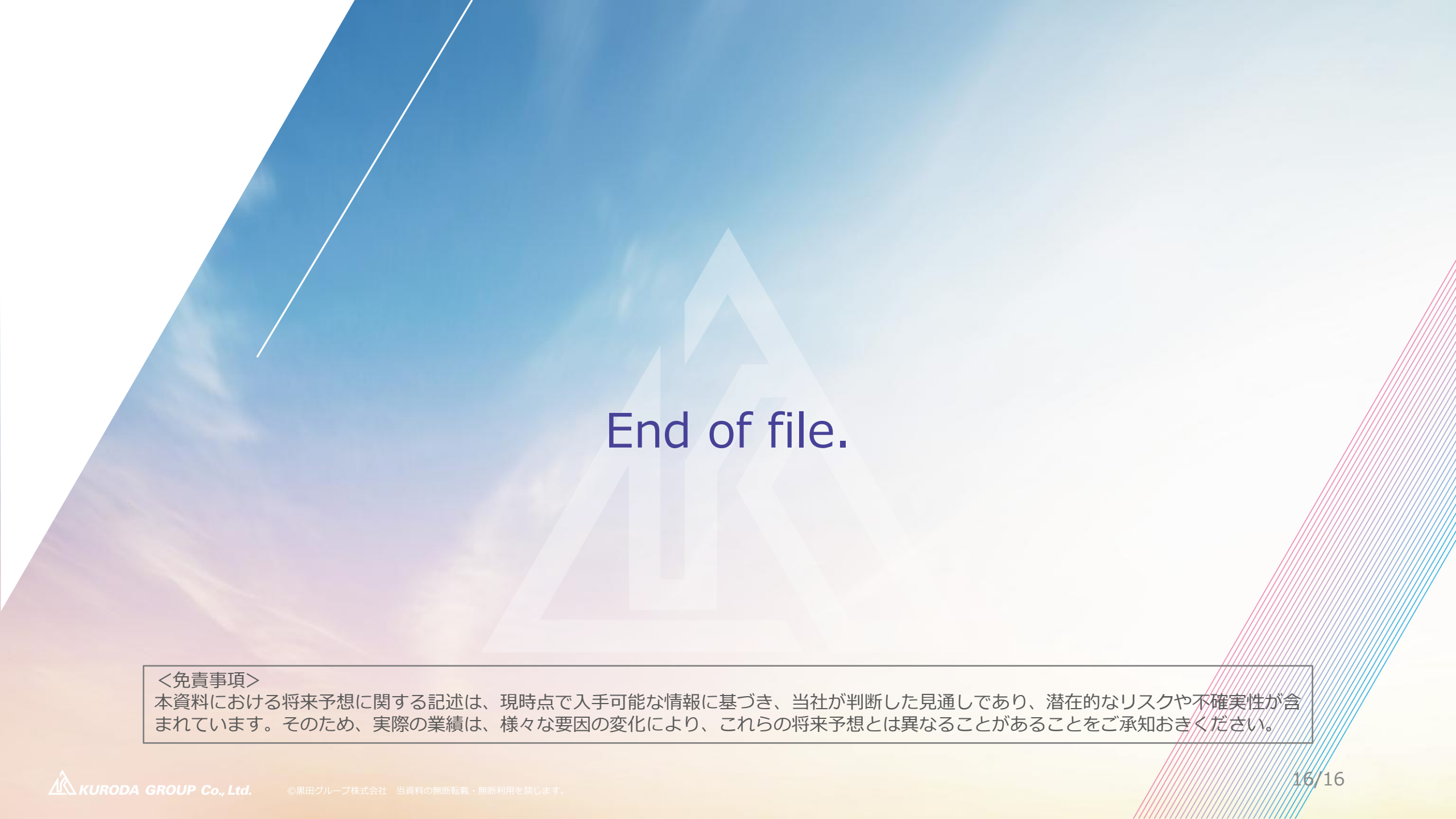
製造事業



商社事業



*グループ共通損益は含まず



End of file.

<免責事項>

本資料における将来予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により、これらの将来予想とは異なることがあることをご承知おきください。